



組織現況 2008年2月29日現在

組合員数 26,293 人  
出資金総額 74,096万円  
一人当たりの出資額 28,181 円



# とやま医療生協 虹のまち

2008年 4月号 No.300

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8  
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031  
ホームページアドレス  
http://www.toyama-hcoop.com/  
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com  
毎月1回発行  
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)  
発行 富山医療生活協同組合

23 番日

## 滑川支部結成しました

# 祝

# 300号 虹のまち

お祝いのメッセージ

とやま医療生協機関誌「虹のまち」  
三〇〇号発行おめでとう!!!おめでとうございます

### おめでとう

機関紙の継続的発行は、組合員さんと生協をつなぐ重要な情報の共有の力となり、医療生協の発展を映し出す鏡として貴重な財産となつていないでしょうか。又、「虹のまち」はその時々々の生協の取り組みや社会の動きが的確に伝えられており、

紙面を通じて組合員さんの豊かな活動と元気が伝わってきて、私たちも毎号楽しく読ませて頂いております。「虹のまち」が益々発展されることを心から祈願致します。富山県生活協同組合連合会 専務理事 清水 文清



▲支部結成式を無事に終えて、みんなで記念写真

三月二十九日(土)午後二時、滑川西地区コミュニティセンターで、「組合員健康のつどい&滑川支部結成式」が開催され、総勢四十一名が参加して、支部結成を大きな拍手で喜び合いました。第一部の「健康のつどい」では、参加者が血圧と尿・体脂肪・骨密度チェックを体験しました。次に、寺西高子水橋診療所々長の記念講演「話題のメタボリックと生活習慣病」があり、映像を見てもらいながらの話し、参加者から「参加して良

かった。勉強になった」と大変好評でした。二部の「支部結成式」では、準備会の活動報告を角川淳子理事が行い、支部結成を宣言しました。理事会の祝辞や水橋・水橋西・三条・上市の各支部長メッセージとよくした後、水橋支部の和泉与一さんのミニマジックを楽しみました。滑川支部運営委員を選出後、金子憲治支部長から、今後の活動方針と「楽しく頑張ります」との決意が語られ、式を終えました。

元気いっぱい スタートしました



▲KNB本社前にて石川専務と酒井ほぶら所長

「ほぶら」で、喜びと幸せを運ぶ「ハッピーバード(幸せの鳥)」として活躍します。

昨夏の「24時間テレビ」に応募したところ、リフト付き福祉車両が当選しました。

「虹のまち」三〇〇号おめでとう!!!  
その三年後一九六五年三月に「富山医療生協だより」が発行されました。当時理事長の深井正淑氏(故人)の「創刊のことば」に、「協同組合は、一人一人の組合員がお互いの力をあわせて、各々自分自身を守るといふ共通した目的をもっている以上、なによりもお互いの考えがよくわかりあう事が大切、その一番有力な手段が機関紙の発行である」と述べられています。

す。その基本を守り、医療生協の方針や支部・班の活動情報を組合員に届け続けて来て、今回三〇〇号を発刊する事が出来ました。発足当時三九二名から始まり今日では二万六千名を越える組合に発展しました。機関紙もA四版二ページからA三版四ページへ。支部・班・組合員を結ぶ重要な役割を果たし、組合員約千三百名の「配布係」で、三七七コースを担当し、手配り率は六六%です。親しまれる紙面作りをと、組合員から紙面の構成や見出しの付け方等に暖かいご意見を戴くと共に、「あの記事が良かった」とか「内視鏡が楽しかったです」等の励ましも戴いています。今後の課題として、紙面八ページ化やカラー印刷化等の長期展望と、より読みやすい「虹のまち」をめざします。編集スタッフ一同、一層の努力を重ねますので、よろしくお願い致します。

### 内視鏡

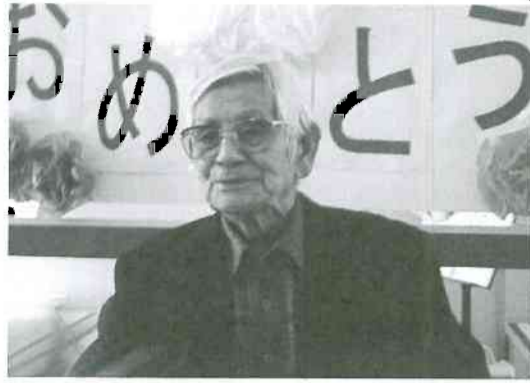
三月十七、十八日の二晩にわたるドラマ「東京大空襲」圧巻でした▼四時間の内、八、九割は東京大空襲の地獄絵。このドラマのテーマは「絶対にあきらめるな、必ず道は見える」。焼夷弾、炎の町、病院、言問(こととい)橋、国民学校の人々の悲しく、無残な、しかし、戦争への抗議と明日へ生きようとす力強いメッセージを発し、希望の光を捨てなかつたことを示していました。印象に残つたのは、女性主人公が無差別攻撃する米軍戦闘爆撃機に「もうやめて、ただ殺したら気が済むの」と絶叫する強烈な抗議のシーンでした▼人の人生を戦争という「名」で自己決定権を剥奪しても、家族愛や恋など、いかなる力をもつても人の「心」を奪うことはできない、ドラマは熱く訴えていると思えました▼平和憲法守り生かす運動は大切との思いを強くし、又、年齢で医療差別し、自己決定権を奪う後期高齢者医療制度、あきらめず「中止」の声をあげていくことが大切とあらためて思い、ドラマの終了と同時に思わず心の中で熱い拍手を送りました。(〇)



# ひまわり 春だより

## 豊田小学校4年3組の皆さんと利用者さんの共同作品

### 小林太市さん 100歳の祝い



▲にこやかにお祝いの歌を聴かれる小林太市さん

小林太市さんは定年退職後協立病院で患者さんの車椅子の送迎や庭木の手入れなど長い間ボランティアをして下さっていましたので、顔見知りの方も多かと思えます。その小林さんが三月十五日に百歳の誕生日を迎えられ

ました。ひまわりでは手作りの看板の前に座っていただき、全員でお祝いをさせていただきました。大きな花束と奥さまといつまでもおいしい食事ができ長生きしていただきたいという願いを込めて長寿の夫婦箸をプレゼントしました。

小林さんからは「自分の体が元気な限り皆さんの役に立つ事をした」といふ思いを述べ、「たいへん意欲的なあいつがありました。」

これからもお元気でひまわりデイサービスに来ていただけたら嬉しいですね。

### 豊田小学校 4年生と交流会

ひまわりデイサービスに豊田小学校から「総合の時間で福祉の学習のために四年二組と三組の児童六十名余りを、利用者さんと交流させたい」との依頼がありました。

三十名の生徒さんが二月二十六日、雨降りの中、手作りの作品を

大事そうに袋に入れて、訪問してくれました。トントン相撲やおじいちゃん、おばあちゃんからいろんな話が聞けるように工夫されたすごろくを持ってきてくれ、利用者さんの間にあってとても元気に楽しく過ごしました。

二日目の二十七日は、

子ども達の似顔絵とおじいちゃんとおばあちゃんに描いて持ってきてくれました。それを全員でちぎり絵に仕上げたり、色塗りをして完成しました。これまでレクリエーションの時間に、のりや色紙を使ったことがない利用者さんがとても楽しそうに子ども達と一緒に作業しておられる姿にびっくりしました。

利用者さんも嬉しく胸がいっぱいで泣き出された方もいましたが、しっかりと握手されたり、ひ孫のような子どもたちとふれあえた事で心が和み、皆さんの笑顔が絶えませんでした。

利用者さんの代表が「何か一つでも人の役に立つことをしてください」とあいさつ、子ども達とお別れしました。「また来てね」と涙をためて見送られた姿が印象的でした。子ども達からは後日、感謝の手紙が届きました。今後もこの様な交流を企画したいと思っております。

尚、ひまわりデイサ

### 風邪薬(西洋薬)では風邪は治らない?!

富山協立病院副院長 古野利夫医師

このシーズン、外来には、風邪を引いて市販の薬を飲んだが治らないので、病院の風邪薬で何とか治したいと思ってきたと言われる患者様が、しばしばおられます。そのような方々には衝撃的かもしれませんが、風邪薬では風邪は治りません。なぜ風邪薬で風邪が治らないかというと、風邪の原因が、多種のウイルス感染によるものだからです。現在のところインフルエンザウイルスとヘルペスウイルス以外にはウイルスに効く



治療から生まれた薬です。複数の有効成分(生薬)の複合剤で、免疫力を高める成分、体を温める成分、炎症を抑える成分などが含まれており、ウイルスを排除するのに優位に作用します。風邪薬としては理にかなっていると考えられ、葛根湯の証に合えば(これがちよつと難しいのですが)、一包で治ることもしばしば経験されています。

西洋薬はありません。それでは今私たちが内服している風邪薬はどんな作用があるのでしょ。それは対症治療ということになります。つまり、熱があれば熱冷まし、咳が出れば咳止め、鼻水、鼻づまりにはそれを改善する薬ということで、根本的な風邪のウイルス治療ではありません。症状が一時的によくなるので治ったような気になるのです。さらにいえば、ウイルスは熱に弱いので、ウイルスを排除するために体が体温を上げているのに、

そこで解熱剤により無理に体温を下げる逆効果で、風邪が治りにくくなります。おわかりでしょうか。風邪を治すのは自分の体の免疫の作用なのです。つまり風邪薬で治っているのではなく、自然の経過で自分の体が治しているのです。

とはいえ、風邪は予防が肝心ですので、うがい、手洗いは忘れないうでください。もし風邪を引いた時、早期に漢方薬を内服して休めば、早く治せるかもしれません。一度試してみてください。

### いよいよ! オープン

5月12日(月) 新・富山診療所 (住所:千石町)

新しくなった診療所にぜひ足を運んで下さい! いろんな催しを計画し、お待ちしております!

### 国道8号線 豊田高架橋問題の行方

多くの住民の反対意見にもかかわらず、8月二十八日の県都市計画審議会で承認されて

「住民の合意を得ないまま性急な決定をすべきでない」の声は、わずか十日余で六千四百筆を超え、意見書として提出されました。賛成意見の五倍以上の異議に、審議会員も極めて異例な事態と発言し、住民の理解を得ないまま進行している事に厳しい批判意見が出ました。その結果「地

しまいました。富山医療生協として、強く抗議します。

「住民の合意を得ないまま性急な決定をすべきでない」の声は、今でも疑問や不安の声は全く解消されていません。今後は国政レベルで、地元の声と道路特定財源など税金の有効な使い道を問いつながら、計画の実行中止を求める活動へとつなげていきます。あらためて皆様方のご協力をお願いいたします。

専務理事 石川丈夫

# 組合員のつどい

三月二日(日)午前、高志会館カルチャーホールにおいて、「二〇〇七年度「組合員のつどい」が開催され、百十二名が参加しました。

初めに、楽屋姫のみ 医療部会が主催して行なさんのコンサートがおこなわれ、青春時代を思い出し口ずさむ方も多く楽しい一時を過ごしました。続いて、秋の生協強化月間中に



▲表彰を受けられたみなさん

明理事長より表彰状が渡されました。続いて、石川丈夫専務理事が二〇〇八年度の方針骨子案を報告し「四月から後期高齢者医療制度が始まるなどますます厳

最近の利用申込は、「床屋に行きたい」、「片づけを手伝ってほしい」、「春になりそろそろ草むしりを」との依頼など。先日、眼科の手術の付き添いを希望された方から「このクラブの存在が心の大きな支えと安心

# 「たすけっとクラブ」活動中



感になっていきます。会の発展を心から願います」とのお礼の手紙が届きました。また、四ページのクイズの応募ハガキにもクラブへの期待の声が多く寄せられています。まだまだ協力者が足りません。登録をお願いいたします。



▲楽屋姫コンサート

し情勢ですが、今こそみなさんと一緒に『医療生協があつてよかった、医療生協でよかった。』

# 支部総代会開かれる

## 豊田南支部

三月十八日(土)午後から、ひまわり組合員交流室「ララ」において、第六回支部総代会を開きました。支部総代会に先立ち、富山協

を遅らせる葉も開発されています。早期発見が大事。おかしいなと思ったら、家族や身近な人と一緒にもの忘れ外来に入ってください」と話しました。

## 広田支部

第二部は二〇〇七年度のまとめと二〇〇八年度の方針と決算予算などが提案され、高見章支部長が八号線高架化問題にも触れながら「安心して暮らせるまちづくりのために医療

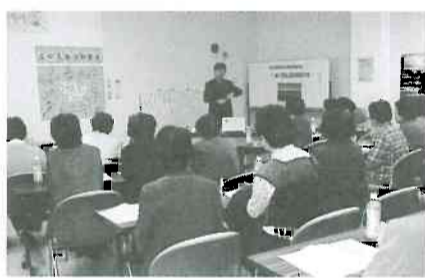
三月二十二日(土)の午後、「ララ」を会場に第十二回支部総代会が行われました。第一部は、恒例となつている記念学習。富山協立病院内科の川端康一医師が「香りと健康」と

た」と実感しあえる活動を作っていきましょう」と説明しました。その後、各支部や委員会の元気な取り組みが次々と発表され、大村正敏組織委員長の「しめくくり月間で次年度につながる活動に取り組みしましょう」と挨拶し閉会しました。

- 発表テーマ
- ・豊田北支部 八号線高架化とまちづくりについて
  - ・和合支部 一人暮らし高齢者訪問の報告
  - ・水橋西部支部 後期高齢者医療制度についての組合員訪問
  - ・南部支部 富山移転を成功させる組織活動
  - ・健康づくり委員会 健康チャレンジジャーのまとめ
  - ・まちづくり委員会 たすけっとクラブ取り組みの様子



▲豊田北支部総代会



▲広田支部総代会



▲看板の前で記念撮影

# 「憲法を守り生かそう」大看板

「水橋9条の会」の皆さんの「平和を守り続けたい！絶対に戦争す

る国にしない！」との熱い思いが、JR伊勢屋踏み切り近くの田んぼの中の「憲法を守り生かそう」大看板に結実しました。看板が設置された田は、大橋国昭三条支部長の休耕田で、滑川からのJR列車海側窓からしっかりと見ることが出来ます。昨年十二月の「よびかけ人会議」で、草の根で目に見える大きな宣伝物を作ることを決めて、大看板設置のための募金運動を展開し

たのしくて ためになる いまいき 健康診断

班会で、健康づくり・仲間づくりを大いに進めましょう！  
楽しくためになる班会を気軽にいっぱい開きましょう！

2008年 春号 年間計画つくりましょう！

<b>健康チェック</b> 血圧 体脂肪 骨密度チェック 尿(蛋白質・糖・潜血) 体力チェック 履帯チェック 足指(下腿筋力)チェック	<b>健康診断</b> 健診(基本・胃・肺・大腸) 乳がん・子宮がん 前立腺がん 組合員健診 頸動脈エコー検査	<b>健康増進</b> 今から始める筋力体操 ウォーキング セラバンド体操 ダンベル体操 タオル体操	<b>病気と予防</b> 内臓脂肪をなくそう (脂肪の7割は肝臓) 鼻から胃カメラって？ 健康寿命をのばそう(石井Dr) 骨粗しょう症について 健法9条の話し(金崎Dr) 老化を遅らせる食事(柴養士) 噛むって大切・口の健康(宮前療法士) 自己血糖を測ってみよう(検査科) 脳活性化ゲーム	<b>くらしと平和</b> 許すな！医療改善・大増税 つくろう最低保障年金 介護保険について 知って得する！ 税金・医療・福祉制度
--	--	---	--	--

紙芝居・ビデオ  
 健康チェックについて  
 認知症を予防しよう  
 ほどほど飲酒  
 ちゃんと自分休み  
 ロと歯のはなし  
 きつぱり禁煙  
 ぐっすり快眠  
 出資金・基本のき

体験型いろいろ  
 ごきぶり団子づくり  
 手づくり豆腐づくり  
 麻油せつげんづくり  
 じゃがいも団子づくり  
 塩分計・糖度計を使ってみよう  
 玄米にぎにぎ体操  
 料理教室  
 折り紙で作ろう  
 腰に負担がかからない介護方法

健康生協再発見  
 こんにちは医療生協です(ビデオ)  
 事業所ボランティア  
 医療生協患者の権利憲章  
 倫理委員会つなぐ  
 施設見学(シキキヤキ・ショートステイ他)

お楽しみ班会  
 温泉班会  
 お花見  
 映画鑑賞  
 ハイキング

今年も元気に健康づくり！健康診断を受けましょう！\*3人集まれば送迎もします。  
 協立病院健康支援センター(076-444-5684)か 組織部(076-441-8851)までご連絡ください。

